

☆波積ダム本体

現在、波積ダム本体建設工事では基礎掘削工（ダムを施工する場所の土砂や岩盤を取り除く工事）と仮設備設置工（コンクリートの骨材を貯蔵する施設、工事によって汚れた水を綺麗にする施設など）を着々と進めています。なお、ダム見学にお申し込みいただくとダム本体建設工事を間近で見ることが出来ます。

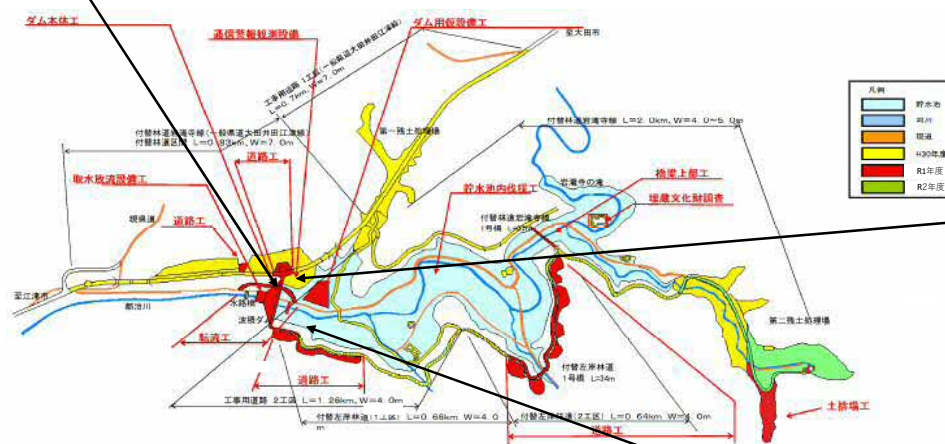


☆波積ダムボーリングコア観察

計画段階において、ダムサイト及び貯水池周辺の地質構造を精度よく把握し、ダム軸の選定、堤体形状、掘削線を決定するため過去にボーリング調査を実施しています。建設段階においては、写真のように必要に応じて過去のボーリングコアを再観察し、ダム施工上の参考として役立てています。



令和元年度波積ダム建設事業平面図



工 種	従前	全 体 工 程				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新設工事		H30.3	R1.7	R1.10		
仮設工						
トンネル工						
掘削工事						
ダム本体工事		H30.12			R4.3	
準備工・仮設工						
上下水道管工						
基礎掘削工						
コンクリート工						
基礎掘削工						
取水設備設置						
閉塞工						
天端道路(橋梁)						
右岸取付道路						
左岸取付道路						
取付道路工・護岸						
その他工事						
ダム管理用						
ダム管理設備						
仮設						
用水路部						
試験運水						
ダム管理						

☆波積ダム本体建設工事 基礎掘削工事

ダム本体建設工事の基礎掘削工事は機械を使った「機械掘削」をしています。なお、本工事では超低騒音フレーカーを使用し、作業環境・周辺環境へ配慮しながら工事を行っています。今後は、火薬を使った「発破掘削」もしていきます。



☆波積ダム本体建設工事 ダム見学を開始

令和元年8月からダム見学の受け入れを開始しました。見学時間は1時間、受け入れ人数は5名~20名までとしています。見学は職員が現場事務所にて工事概要等を説明し、見学可能な工事現場を現地説明しています。今後ダムの進捗状況に合わせて、さらに見学者が増えること見込んでいます。浜田河川総合開発事務所の波積ダム建設課のホームページから申し込み出来ます。



【見学者の感想】

・コンクリートを打設している時期にまた来たい。

【見学者の感想】

・ケーブルTVの放送を見て、ダムカードが欲しくなり申し込みました。
・湛水によって立入ることが出来ない貯水池内に入ること自体が貴重な経験。



☆波積ダム見学についてケーブルTVで放送中！！

【放送日時等】
○浜田・江津地域 10月18日より放送中
番組名：「スタジオ103ワイド」にて複数回放送
○左記以外の地域 10月22日より放送中
番組名：「情報ネットしまね」にて複数回放送
※お住まいの地域によって放送日時は異なります。



☆波積ダム本体建設工事 仮設備工 濁水処理施設

ダム本体建設工事で発生した濁水は濁水処理施設に集約し、薬品を混ぜることで、綺麗な水と沈殿物に分離します。なお、綺麗にした水はダム建設工事に再利用し、自然環境への影響を低減させます。



濁水処理の流れ

